

ミスノート記入ルール

1. ミスノート注意点

- (1) ミスノートを常に携帯すること。授業でも使用します。
- (2) 後で見直すことを前提に書くことが大事。解き直したら終わりではない！
- (3) ミスノートは自分の財産！得点を取ることに直結します。

2. ミスノート活用サイクル

- (1) 必要事項をミスノートに記入…（3以降参照）
- (2) 週末や定期テストや模試の前にミスノートを見直す

3. 記入・ファイリングルール（各教科共通ルール）

(1) ミスノートに書くべきこと

①テストと名の付くもの

（中学生：模試・授業で行うテスト・Wテスト等、小学生：ネバリンピック）

②講師から指示があった場合

- (2) 教科ごとにまとめてファイリングする
- (3) 最新のページは一番先頭へ
- (4) ページ左側には問題、右側に正答（解き直し）を記入
- (5) ページ下部には「公式」や「重要暗記事項」を記入

記入項目と記入例

- ①単語、熟語 (左欄) 日本語 (右欄) 英語の正答
- ②文法、穴埋め (左欄) 問題 (右欄) 正答とミス防止ポイント
- ③並べ替え、英作文 (左欄) 問題日本語文 (右欄) 正答英文とミス防止ポイント
※色々な場面で使えるような表現は暗記例文としてストック
- ④会話表現問題 (左欄) 日本語文 (該当箇所) (右欄) 正答英文
※暗記会話表現としてストック
- ⑤長文
・①②③④に該当するものは上記と同様にもの
・その他は不要
※接続詞や代名詞など長文問題のポイントとなる (講師が教えたポイント) は忘れずに記載

記入例

英語	
確認テスト4 (2)	
お互いに	each other
レストラン	restaurant
7 (4)	
私は将来医者になりたい。	I want to be a doctor in the future. be=なる (becomeでもOK)

★記入する問題例

- ①漢字・ことわざ
- ②古文単語
- ③文法事項

※読解問題は上記に該当する問題であれば抜粋して記入。

記入例

国語	2018.4.1 模試
1 (2) 気持ちを推しはかる	量る
3 (3) 単語分け	
勉強しました。	勉強し/まし/た。

①計算問題

(左側) 問題のみ記入

(右側) 計算過程を1行ずつ書く (1行で処理は1つ! 複数の処理を同時にしない!) ★ここが大事

②図形問題

(左側) フリーハンドで問題の図形を記入する

・証明等で必要な情報は色ペンで書き込む (自分で追加した情報が分かるように)

(右側) 証明問題は省略せず全て書く。合同条件等を誤答した場合は、下部に公式を書く。

③関数問題

(左側) フリーハンドでグラフを書く・補助線や必要な情報は色ペンで書き込む

(右側) 座標や式を求める問題は、計算した過程を書く

④規則性問題・文章問題

(左側) 問題文を記入、必要な情報には色ペンでアンダーラインをしてもよい

(右側) 正答を導く式を書く (規則性であれば規則性の式)

※後で見て論理を追えるように書く

⑤下部の使い方

公式・解法を書く (公式を使う問題)

記入例

数学

1 (4)

$$y = 1 + \frac{x}{5} \text{ (} x \text{ について解け)}$$

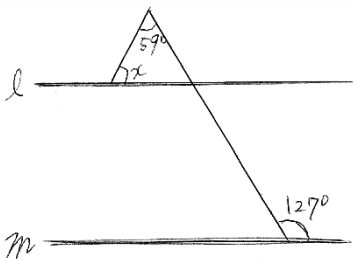
$$y = 1 + \frac{x}{5}$$

$$1 + \frac{x}{5} = y \quad x \text{ を左側に (ひっくり返す)}$$

$$\frac{x}{5} = y - 1 \quad \text{移項}$$

$$x = 5y - 5 \quad \text{両辺に5 をかける}$$

テキスト P.67 2 (2)



三角形の外角 = 隣り合わない2角の和

$$x + 59 = 127$$

$$x = 68$$

等式変形: 解く文字を正のまま左辺にまず持ってくる!

三角形の外角 = 隣り合わない2角の和

(左欄) 問題

(右欄) 正答、解説、計算問題の場合公式、知識問題の誤答の場合は周辺知識をメモ

★ただ直しをするのではなく、関連知識を思いつく限りメモを取る習慣をつける

記入例

理科	
3 (3)	
・水の検知薬は？	塩化コバルト紙・青から赤に変化
7 (2) 大陸プレートを全部あげよ	日本列島から時計回りに アメリカ大陸 フィリピン 北アメリカ大陸プレート 太平洋プレート フィリピン海プレート ユーラシア大陸プレート

①地理・歴史・公民共通 (問題演習)

(左欄) 問題

(右欄) 正答、解説、図や表などが載っているテキスト名とページ数、メモ (ポイント、授業で聞いたことなど)

②地理

(左ページ) 地図はフリーハンドで書く

(右ページ) 地図についての情報 (地形や産業など)、ポイント

③歴史 (年号暗記・年代把握)

(左欄) 年号、出来事 (例: 1560 桶狭間の戦い)

(右欄) 場所、人物、出来事の詳細 (例: 桶狭間で、織田信長が、今川軍に攻め込まれたから今川義元と奇襲戦法で戦い勝利した。)

記入例

社会	
5 (5) 1560 桶狭間の戦い	桶狭間で、織田信長が、今川軍に攻め込まれ、今川義元と奇襲戦法で戦い勝利した。

★5W1Hを意識して書く

いつ (When) → 1560年 どこで (Where) → 桶狭間で 誰が (Who) → 織田信長が 何を (What) → 今川義元をなぜ (Why) → 今川軍から攻め込まれたから どのように (How) → 奇襲戦法で戦い、勝利した